

AUTO WRAP MACHINE オートラップマシーン

Takakita

新製品
NEWS

WM1120

より使いやすさを追求！



ボタン操作で自動作業
ラッピング→たておろし



500 mm & 750 mm
幅フィルム対応

全自動モードの選択で作業がラクラク！

作業工程

全自動モードは、位置決め後の工程がボタン一つで行なえます。

自動運転
初期
位置

1

位置決め※

自動運転
①
巻く

6

たておろし



2

積み込み



5

テーブル90度回転



「たておろし」モードにすると



荷降しは「たておろし」に切り替え選択できます。

4

荷降し(フィルムカット)



3

ラッピング開始



自動運転
②
降ろす

※ロールペールまでの位置決め、荷降り位置までの移動はオペレーターによるトラクタの操作が必要です。

フィルムチェンジャー

500mm幅 Wストレッチ×2セット
750mm幅 シングル×4本搭載可能



ラップフィルムを4本搭載できフィルム切れ時には予備フィルムへの切り替え、交換が簡単に行えます。

【適用フィルムサイズ】
幅500mm、幅750mm
(フィルム外径φ260mmまで)

※フィルムによっては適用できないものもあります。

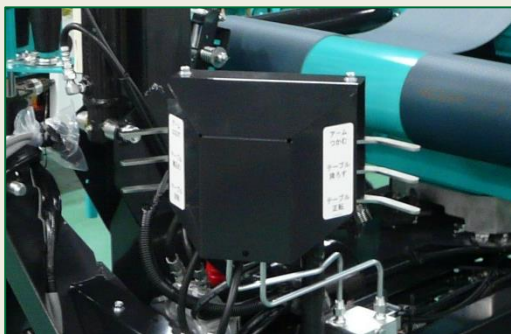
←750mm幅フィルム4本搭載時

大径キャスト



前後進切れ角±30°の大径キャスト※により軟弱地での走破性が良好で、保管移動時はキャストを固定できます。
※タイヤサイズφ546×幅216mm

非常用手動バルブ機能



電装トラブルにより自動作業ができない場合の応急対応として、油圧レバー操作による手動での作業が行なえます。

アーム操作……つかむ／はなす
テーブル操作……積込む／降ろす
テーブル回転操作……正転／逆転

オプション



1

リモコンアタッチ

WM1120-RC

リモコン(送信機)

ベールグラブでラップマシンへのロールベールの積込みを行なうような「定置作業」の場合に省力化が図れます。



ラップマシンのテーブルにロールベールを置いた後、リモコンの「巻く」ボタンを押すとラッピングを開始します。

ラッピング終了後、リモコンの「降ろす」ボタンを押すと、ロールベールが地面に降ろされます。「全自動モード」では、「降ろす」ボタンの操作を省けます。

「一時停止ボタン」で遠隔での運転停止が行なえます。

リモコン受信機

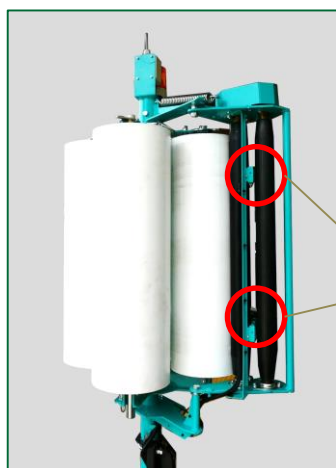
パトライト

コントロールボックスの電源が入るとパトライトが点灯します。リモコン操作によってラップマシンが動作する事を周囲へ警告します。



フィルム切れセンサ

フィルムが無くなった事を検出し、作業を一時停止します。センサは上下にあり、50cm幅フィルムを2本使ったダブルストレッチ作業の場合に、片方のフィルムが切れた際にも感知します。



ロールペール積込み時の位置決めの際に後方確認ができ便利です。



バックカメラ

ラップマシン後方の状況を撮影し、バックモニタに送信します。バックモニタへはワイヤレスで画像データを送信できます。



バックモニタ



赤外線LED装備のカメラで夜間作業時の視認性をサポートします。

仕様

型 式	WM1120	
機 体 寸 法 (m m)	全 長	1890
	全 幅	1680
	全 高	2080
機 体 質 量 (k g)	480	
装 着 方 法	3Pカテゴリ(I ・ II)	
駆 動 方 法	PTO駆動 (回転速度350~400min ⁻¹ (rpm))	
適応トラクタ (kW {PS})	22.1~44.1 (30~60)	
ダンプリンダ揚力 (kgf)	600	
許容ペールサイズ(cm)	直径85~115 × 幅85~100	
タイヤサイズ	22 × 850-12 4プライ	

※仕様・写真は、改良のため予告なく変更することがあります。



安全作業
農業機械は取り扱い説明書をよく読み正しい操作を心がけましょう。
農業機械の使用前後には点検・整備を心がけましょう。

QRコードからもタカキタのホームページにアクセスできます。



製品のご相談は...

株式会社 タカキタ

本社工場/〒518-0441 三重県名張市夏見2828番地 TEL.0595(63)3111(代) FAX.0595(64)0857
札幌工場/〒007-0882 札幌市東区北丘珠2条3丁目1番20号 TEL.011(781)1111(代) FAX.011(781)1113
営業所/札幌・豊富・北見・中標津・帯広・東北・南東北・関東・関西・中国・九州・南九州
U R L : <http://www.takakita-net.co.jp>